

■令和2年度の主要施策（※一部を抜粋）

▼第6次留萌市総合計画の「6つの基本政策」「市民に信頼される行政運営（その他の事務）」に基づいた主要施策は、次のとおりです。

基本政策 産業・港・雇用

目指す姿 「地域産業の活性化と起業の促進、働きやすい環境づくり」

- 新規** 小規模事業者経営改善資金融資利子補給金 …………… 135万円
小規模事業者の経営環境を支援するため、小規模事業者経営改善資金融資（マル経）を受ける際の利子の一部を補給します。
- 新規** 森づくり対策調査事業 …………… 61.4万円
林業現場の課題解決や持続的な森林整備の推進を図るため、関係機関と連携し、森林資源の有効活用や林業の課題について調査・検討します。
- 新規** 市有林作業道整備事業 …………… 3,515.3万円
保育施業や間伐材の搬出などの計画的な森林施業を行うため、中幌ダム周辺に林業専用道を造成します。
- 新規** 産学官連携強化事業 …………… 202.4万円
産学官の連携を強化して事業の展開を図るため、新たな沿岸漁業資源開発試験などの漁業資源や付加価値生産策について調査・検討します。

基本政策 観光・交流

目指す姿 「魅力あふれる留萌ブランドの発信とおもてなしの向上」

- 新規** 関係・交流人口創出事業 …………… 460.4万円
留萌に対するつながりや関心を醸成する取り組みや民間ネットワークを活用した移住・定住支援の環境づくりなどを進め、「関係人口」の創出を目指します。
- 新規** 音楽合宿のまち「るもい」事業 …………… 461.5万円
市民が音楽に触れ合う機会の提供や交流人口の拡大を図るため、市民団体が実施する「音楽合宿」や「スクールバンドフェスティバル」の取り組みを支援します。
- 継続** 観光ブランド向上・販路拡大PR事業 …… 611万円
留萌ブランドの知名度の向上や販路拡大、交流人口の拡大を図るため、道内外の都市圏で留萌観光・特産品（かずの子など）のPR支援やトップセールスなどを実施します。
- 新規** 黄金岬海浜公園施設整備事業 …………… 3,556.3万円
安全確保と景観改善、利便性の向上を図るため、黄金岬（オレンジハウス跡地）に便益施設を整備するとともに、老朽化した照明を撤去して新たな照明灯を設置します。



▲加工生産量日本一を誇る「留萌の塩かずの子」

特集



令和2年度の主要施策と予算

市では、心豊かなまち「るもい」の実現に向け、皆さんの期待と信頼に応えることができる市政運営に取り組んでいます。

問 市・政策調整課 ☎42-1809 / 問 市・財務課 ☎42-1813

令和2年度の主要施策

▼令和2年度は、高規格幹線道路深川・留萌自動車道の全線開通を契機とし、新たな人の流れを広く地域へ広げていく重要な一年です。市では、市政執行方針「3つの基本理念」と第6次留萌市総合計画「6つの基本政策」「市民に信頼される行政運営」に基づき、主要施策をはじめとする各事業に取り組んでいきます。

市政執行方針「3つの基本理念」

市民の生活力の向上
誰もがいきいきと働ける元気なまちを目指し、市民生活の基盤である地域経済の活性化に取り組みます。

稼げる留萌への基盤づくり
豊かな自然環境と地域特性を最大限に生かしながら、活力ある地域づくりの基盤を整え、稼ぐ力を導き出します。

市民の安心の実現
将来に向け、安心した暮らしの実現を目指すとともに、子どもたちの夢を育てていきます。

第6次留萌市総合計画 2017（平成29）～2026（令和8）年度

基本テーマ「みんなでつくる まち・ひと・きぼう 次の時代へ続く留萌」



市民に信頼される行政運営

・左記の「6つの基本政策」には含まれない市の仕事に関わる事業など

第6次留萌市総合計画は、「6つの基本政策」と「市民に信頼される行政運営（その他の事務）」で構成されています。

基本政策 環境・都市基盤

目指す姿 「都市機能の効率的な集積と地域資源の利活用」

継続 道路等整備事業 …………… 1億6,270万円

第4次道路整備5カ年計画に基づき、市道「末広2号通り」「南町6号通り」「南9条通り」を整備します。

新規 港湾施設改修工事 …………… 3,150万円

安全な離着岸および荷役作業の安全確保のため、道北地域の物流拠点港としての役割を持つ「留萌港」港内の保安設備を改修します。



▲留萌港

新規 船場公園管理棟利便性向上事業 …………… 1,117.6万円

船場公園の利活用の幅を広げるため、船場公園管理棟2階展望テラスに防水加工シートの保護用ゴムマットを敷設し、自由解放します。



▲るしんふれ愛パーク
(船場公園)

新規 道の駅アンテナショップ開設事業 …………… 401.4万円

移動式仮設店舗を設置し、留萌の農水産品や加工品などの地場産品を取り扱い、特産品の魅力を発信するアンテナショップを開設します。

新規 道の駅チャレンジショップ開設事業 …………… 697.4万円

留萌食材を活用した起業や新商品のニーズ調査などの新たな取り組みを実践できる場、留萌食材の魅力発信の場として、チャレンジショップを開設します。

市民に信頼される行政運営 (その他の事務)

新規 公共施設官民プロジェクト事業 …………… 300万円

老朽化した公共施設の建て替えに向け、官民連携による協議体を設置し、社会教育施設などの機能を有する複合施設に対する検討・方策協議に取り組みます。

新規 地域戦略推進事業 …………… 203万円

次の世代につなげる新たな戦略づくりに向け、未来技術の活用や外部企業との連携などを進めるため、調査や研究、企業訪問などを実施します。

新規 統合型GISシステム導入事業 …………… 1,574.7万円

評価事務の正確性・効率性の向上、他部署との情報共有、業務の効率化・高度化を図るため、統合型GISシステムを導入します。

基本政策 健康・福祉

目指す姿 「市民の自発的な課題解決と安心した地域福祉・地域医療の充実」

継続 新生児聴覚検査費助成金事業 …………… 67.8万円

聴覚障害の早期発見と適切な療育へと導くため、新生児聴覚検査の費用を助成します。

継続 乳幼児等医療扶助費(拡大助成分) …………… 2,870万円

乳幼児の入院・通院や小学生の入院に係る医療費の助成に加え、市独自の取り組みとして助成対象を拡大し、中学生までの入院・通院に係る医療費を無償化します。

基本政策 教育・子育て

目指す姿 「学校・家庭・地域が連携した教育と子育て環境の充実」

新規 冬季スポーツ環境整備事業 …………… 3,625.7万円

冬季スポーツ環境の充実による市民の健康増進や、クロスカントリーなどのスキー競技で将来有望な人材の発掘・育成を支援することを目指し、新たに圧雪車を導入して活用します。

新規 郷土歴史保存活用事業 …………… 179.3万円

留萌の歴史を後世に伝えるため、児童・生徒向け冊子「三船殉難事故」を作成し、市内の小中学校や公共施設などで配布するほか、平成30年度に作成した「留萌のニシン漁と佐賀家漁場」を増刷します。

新規 保育士確保対策助成金 …………… 100万円

保育士資格を持つ人材を確保するため、留萌萌幼会の貸付事業に上乗せ助成を行い、市内の認可保育所に正職員の保育士として5年間従事した者の貸付金を免除します。

新規 保育士に係る保育所利用者負担額免除事業 …… (歳入 保育実施費負担金 ▲108万円)

当該保護者が市内の認可保育所で正職員の保育士として勤務する場合、市内の認可保育所に入所する0～2歳児に係る保育料を全額免除します。

基本政策 防災・防犯

目指す姿 「一人ひとりの安全意識の向上と地域のつながりの一層の強化」

新規 防災備蓄品・資機材整備事業 …………… 600万円

「留萌市防災備蓄計画」に基づき、災害発生時に必要な食糧や物資、応急対策活動を円滑に行うための防災資機材を整備します。

新規 災害情報伝達環境整備事業 …………… 4,682.4万円

災害時の情報伝達を多様化・多重化するため、コミュニティFMへの緊急割り込み装置導入に加え、津波浸水想定区域内世帯などへ自動起動ラジオを貸与するほか、消防サイレンの吹鳴パターンの追加整備などを行います。

令和2年度 会計別予算

区 分	令和2年度予算額 (前年度比)	市債残高 (見込み額)	
		令和元年度末	令和2年度末
一 般 会 計	135億0,611万円 (+ 3億4,513万円)	120億9,905万円	122億9,071万円
特別会計	国民健康保険事業会計	19億8,495万円 (- 3,295万円)	-
	後期高齢者医療事業会計	3億8,024万円 (+ 1,415万円)	-
	介護保険事業会計	22億1,900万円 (- 2,482万円)	-
	港湾事業会計	1億8,260万円 (+ 317万円)	7億6,392万円
	下水道事業会計	18億0,750万円 (+ 1億3,974万円)	76億0,220万円
企業会計	水道事業会計	11億1,498万円 (+ 4,936万円)	31億1,212万円
	病院事業会計	65億2,775万円 (- 5億7,491万円)	56億5,783万円
合 計	277億2,313万円 (- 8,113万円)	292億3,512万円	288億9,230万円

主な基金の残高状況

▼市の一般会計では、年度間の財源調整や市債の返済、公共施設の整備などのための財源として、14種類の基金を設けています。

区 分	平成30年度末残高	令和元年度末残高 (見込み額)			令和2年度末残高 (見込み額)		
		取り崩し	積み立て	残 高	取り崩し	積み立て	残 高
財政調整基金	13億2,003万円	4億4,136万円	1億0,816万円	9億8,683万円	-	10万円	9億8,693万円
減債基金	3億7,082万円	3億3,703万円	4万円	3,383万円	-	-	3,383万円
公共施設整備基金	8億7,271万円	6,432万円	14万円	8億0,853万円	3,565万円	8万円	7億7,296万円
その他(※1)	3億8,560万円	5,224万円	1億5,108万円	4億8,444万円	1億1,847万円	1億5,563万円	5億2,160万円
合 計	29億4,916万円	8億9,495万円	2億5,942万円	23億1,363万円	1億5,412万円	1億5,581万円	23億1,532万円

(※1) 留萌市応援基金や芸術文化振興基金、森づくり基金(令和元年度に新たに設置)など

主な基金の残高状況としては、令和元年度に公債費の繰上償還を実施するための財源として、減債基金を3億3,703万円活用しています。これに伴って令和2年度末残高(見込み額)が3,383万円まで減少しています。

また、平成28年度末残高で20億円を超えていた財政調整基金については、令和2年度末残高(見込み額)が9億8,693万円となっており、依然として厳しい財政運営が続いています。

◎令和2年度の主要施策と予算の詳細については、市ホームページ(<http://www.e-rumoi.jp/>)でご覧いただけます。「主要施策」に関することは市・政策調整課、「予算」に関することは市・財務課の各ページをご覧ください。

留萌市 政策調整課 (※または財務課)

検 索

令和2年度の予算

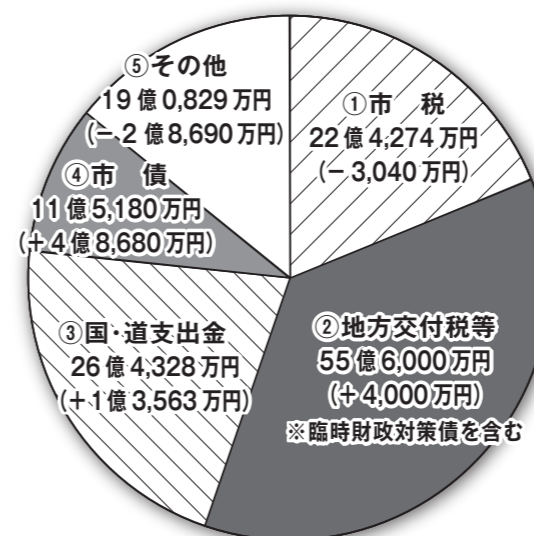
▼令和2年度の予算は、公債費の繰上償還や退職予定者数の減、一般行政経費の見直しなどの効果もあり、4年ぶりに財政調整基金を取り崩さない編成となりました。ただし、依然として厳しい財政運営が続いていることから、今後も引き続き、財源確保や各種事業の効率化を図っていきます。

令和2年度 一般会計予算

▼令和2年度一般会計の予算は、留萌中学校整備事業のほか、留萌市応援寄附金の増加に伴うふるさと応援推進事業などを増額したため、前年度比3億4,513万円増額の135億611万円となりました。

総額 135億611万円 (前年度比+3億4,513万円)

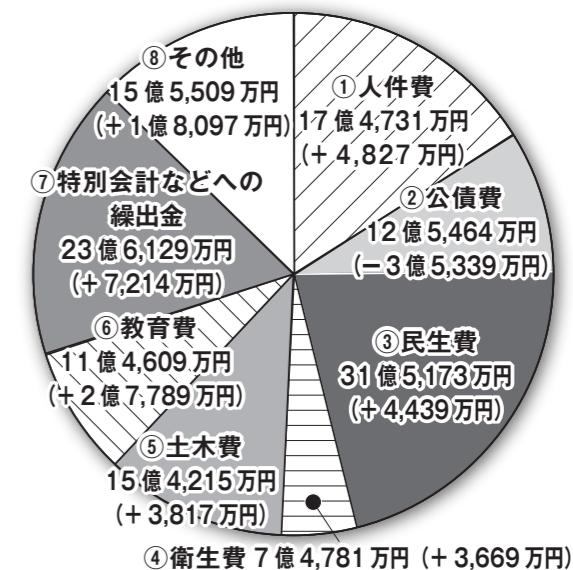
収 入



【収入の主な増減】

- ①市 税 (前年度比……3,040万円減)
個人所得の減少などに伴う市民税の減額をはじめ、市町村たばこ税の減額を見込んでいることから、全体で減額予算となりました。
- ④市 債 (前年度比……4億8,680万円増)
留萌中学校整備事業や橋梁長寿命化事業、漁業振興対策補助事業などに伴う市債発行を計画していることから、全体で増額予算となりました。
- ⑤その他 (前年度比……2億8,690万円減)
留萌市応援寄附金の増額を見込んでいるものの、財政調整基金の繰り入れを行わない予算編成となっているため、全体で減額予算となりました。

支 出



【支出の主な増減】

- ②公債費 (前年度比……3億5,339万円減)
令和元年度に公債費の繰上償還を行ったため、減額予算となっています。
- ⑥教育費 (前年度比……2億7,789万円増)
教職員住宅改築事業の終了に伴って減額しているものの、港南中学校屋上改修工事を新たに計上したほか、留萌中学校整備事業で増額していることから、全体で増額予算となりました。
- ⑧その他 (前年度比……1億8,097万円増)
留萌市応援寄附金の増額に伴うふるさと応援推進事業の増額を見込んでいることから、全体で増額予算となりました。